

# 総合計画の概要と まちづくり市民アンケート結果について

平成27年度第1回西脇市ふるさと経営推進市民会議  
都市経営部次世代創生課



# 総合計画とは

- ・市の最上位計画であり、市のあらゆる事業や個別の計画の基礎となるもの
- ・西脇市がどのようなまちづくりを進めていくのかを取りまとめた本市の経営の基本的な指針となるもの
- ・自治基本条例において、総合計画の策定と基本構想については、議会の議決を経ることと規定している



# 総合計画の構成と期間

- ・「基本構想」、「基本計画」、「行動計画」の3層で構成



基本  
構想

**基本構想**：長期的な展望に立ち、将来目指すまちの姿についての  
基本的な方針を示したもの

【期間】平成19～30年度の12年間

基本計画

**基本計画**：基本構想の実現に向け、分野別のまちづくりを進めていくための  
取組を示したもの

【前期】平成19～24年度の6年間      【後期】平成25～30年度の6年間

行動計画

**行動計画**：基本計画に位置付けられた取組についての具体的な事業を  
示したもの

【期間】向こう3年間、毎年見直し

# 総合計画の内容

- ・ **都市像**【西脇市のあるべき姿のキャッチフレーズ】

**「人輝き 未来広がる 田園協奏都市」**

- ・ **将来像**【総合計画の期間内に目指すべき姿のキャッチフレーズ】

**「いのちいきいき 自然きらきら 共生のまち にしわき」**



# 分野別の展望【基本政策】

8つの各分野における目指すまちの姿、市民の生活像を示したものの

- ① とともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち 【健康・子育て・福祉】
- ② 産業が元気！活力とにぎわいあふれるまち 【産業・経済】
- ③ ところ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち 【教育・文化・スポーツ】
- ④ 暮らしの安全を守り、安心が実感できるまち 【生活安全・安心】
- ⑤ 快適な暮らしを支える生活基盤が充実したまち 【都市基盤・生活環境】
- ⑥ 持続可能な循環型社会を構き、人と自然が共生するまち 【自然・環境共生】
- ⑦ 多様な主体による地域自治が確立したまち 【地域自治】
- ⑧ 時代に対応した行政経営が確立したまち 【行政経営】

→この8つの分野別の展望に向けた取組を、「基本計画」で示している



# 分野別の政策体系

【分野別の展望①】 ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち

- ① 心かよい支え合う地域の福祉活動 【地域福祉】
- ② いのちを守る医療体制と社会保障 【医療・社会保障】
- ③ 自立生活を支える健康づくり 【保健・健康づくり】
- ④ 健やかな成長を支える子育て環境 【児童福祉・子育て支援】
- ⑤ 高齢者がいきいきと暮らせる長寿社会 【高齢者福祉・介護保険】
- ⑥ 障害者が安心と尊厳を持って暮らせる社会 【障害者福祉】

→これらの政策の達成度や成果は、どうやって測定するの？



# まちづくり指標

総合計画に定められた政策の達成度や成果をあらわす数値

指標値の算出は、「まちづくり市民アンケート」の結果や、統計データ等に基づき行う

【例】ともに支え合い、笑顔輝くあたたかなまち

① 心かよい支え合う地域の福祉活動【地域福祉】

まちづくり指標名	基準値	方向性
地域住民がともに支え合い、助け合って暮らしていると感じる市民の割合	67.4%	
地域福祉に関する活動に参加した市民の割合（過去1年間）	41.4%	
困った時に、身近に相談できる人がいる市民の割合	71.2%	
福祉のまちづくり重点地区整備計画における整備達成率	58.9%	



# 平成27年度まちづくり市民アンケート

- ・ **目的**

まちづくり指標のうち、市民のみなさんの生活実感や行動に基づくものについて、指標値の動向を調査するため実施

- ・ **対象者**

15歳以上の市民 1,000人

- ・ **送付～締切**

平成27年8月20日～9月14日（9月30日返送分まで有効回答）

- ・ **回答数（回答率）**



510件（51.0%） ★過去最高の回答率





# アンケート結果概要

## —全体の傾向—

推移の状況	指標数 (H27)
基準値（H24）と比較して、良い結果となったもの	27項目 (58.7%) 
基準値（H24）と比較して、悪い結果となったもの (変化のなかったものも含む)	19項目 (41.3%) 
合計	46項目



# アンケート結果概要

基準値（H24）と比較して良い結果となった主な項目①



アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27 数値	増減
地域資源を生かした取組が進み、交流が活発になってきていると感じる市民の割合	25.0%	30.0%	5.0%
地元農産物・畜産物を意識して購入する市民の割合	45.9%	51.4%	5.5%
小・中学校では、子どもたちが学習する教育環境が充実していると感じる市民の割合	44.4%	50.6%	6.2%
子どもたちの教育に、地域・家庭・学校が連携して取り組んでいると感じる市民の割合	44.0%	47.6%	3.6%
文化・芸術活動を行った市民の割合（過去1年間）	39.2%	43.5%	4.3%
スポーツ・レクリエーション活動を行った市民の割合（過去1年間）	43.3%	45.5%	2.2%

★観光・交流、農業

★教育、文化・スポーツ



# アンケート結果概要

基準値（H24）と比較して良い結果となった主な項目②



アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27 数値	増減
全ての人の人権が尊重されていると感じる市民の割合	36.3%	38.4%	2.1%
「男は仕事・女は家庭」という男女の固定的な役割に同意しない市民の割合	64.1%	70.2%	6.1%
AEDを適正に使用できる市民の割合	24.9%	30.2%	5.3%
災害に強いまちになってきたと感じる市民の割合	44.6%	46.9%	2.3%
犯罪や交通事故、消費者被害などに不安なく暮らすことができると感じる市民の割合	42.8%	46.7%	3.9%

★人権

★防災・安全



# アンケート結果概要

基準値（H24）と比較して良い結果となった主な項目③



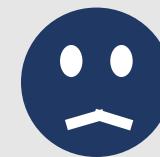
アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27 数値	増減
快適な居住環境が整っていると感じる市民の割合	55.1%	57.8%	2.7%
市内で快適にインターネットが利用できると感じる市民の割合	34.2%	37.3%	3.1%
まちなみ・景観が整っていると感じる市民の割合	40.9%	43.5%	2.6%
住んでいる地域が清潔できれいなまちであると感じている市民の割合	61.3%	67.5%	6.2%
行政だけでなく、市民や地域と協働でまちづくりが行われていると感じる市民の割合	40.2%	45.7%	5.5%
市民の意向が市政に反映されていると感じる市民の割合	15.1%	21.4%	6.3%
市職員は市民の声に耳を傾け、熱心に仕事に取り組んでいると思う市民の割合	29.7%	36.3%	6.6%

★居住環境

★行政



# アンケート結果概要



基準値（H24）と比較して悪い結果となった項目①

アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27数値	増減
地域住民がともに支え合い、助け合って暮らしていると感じる市民の割合	67.4%	64.7%	-2.7%
地域福祉に関する活動に参加した市民の割合（過去1年間）	41.4%	37.3%	-4.1%
困った時に、身近に相談できる人がいる市民の割合	71.2%	69.8%	-1.4%
高齢者が安心して暮らすことができると感じる市民の割合	51.2%	49.8%	-1.4%

## ◆市の取組

【地域福祉】福祉ボランティアとなる人材の発掘・育成、要援護者の支援体制の構築など

【高齢者福祉】高齢者の見守り体制の構築、高齢者総合相談など

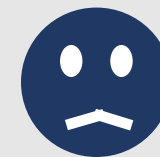
## ◆市民に期待される役割

・市民一人ひとりが、身の回りのことで、できることは自分で行うとともに、思いやりの心を持って、地域の中で支え合い、助け合う活動を実践する。

・地域の中で連携し、高齢者への声かけや見守り活動を行う。



# アンケート結果概要



基準値（H24）と比較して悪い結果となった項目②

アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27数値	増減
医療体制が整い、傷病になっても安心して暮らすことができると感じる市民の割合	57.9%	56.9%	-1.0%
かかりつけ医を持つ市民の割合	72.5%	71.8%	-0.7%
日頃から健康に暮らしている市民の割合	84.0%	83.9%	-0.1%
健康づくりのために何らかの活動・取組を行っている市民の割合	47.6%	43.7%	-3.9%

## ◆市の取組

【医療】西脇病院の機能強化と経営基盤の確立、かかりつけ医の推進、医療費の助成など

【健康づくり】西脇健康ポイント制度、町ぐるみ健診等の各種健康診査など

## ◆市民に期待される役割

- ・日頃からかかりつけ医を持ち、健康管理に努めるとともに、生活習慣の改善や健康診断の受診を心掛ける。
- ・疾病予防や健康増進に向け、自らが意識を高め、健康づくりに取り組む。

# アンケート結果概要



基準値（H24）と比較して悪い結果となった項目③

アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27数値	増減
住んでいる地域で子どもたちが健やかに育っていると感じる市民の割合	75.4%	74.1%	-1.3%
自発的な学習、サークル活動・講座など生涯学習活動をしている市民の割合（過去1年間）	33.1%	29.8%	-3.3%
市内外への移動に公共交通を利用している市民の割合（過去1年間）	42.6%	41.4%	-1.2%
買物や通院・通学の移動に困っている市民の割合	33.5%	37.3%	3.8%

## ◆市の取組

【子育て支援】子育てコンシェルジュの配置、こどもプラザでの子ども・子育て支援事業の実施など

【生涯学習】みらいえの管理運営、図書館機能の強化など

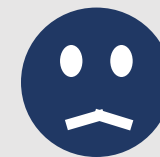
【公共交通】コミュニティバス・路線バスの運行補助など

## ◆市民に期待される役割

- ・地域ぐるみで子どもを育てるため、地域の子どもに関心を持ち、温かく見守る活動を実践する。
- ・生涯学習の機会を積極的に活用し、意欲的に学習活動に取り組む。
- ・日常生活の移動手段として、鉄道やバスなどの公共交通機関を積極的に利用する。



# アンケート結果概要



基準値（H24）と比較して悪い結果となった項目④

アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27数値	増減
マイバッグの持参や再利用可能な商品の購入など環境に配慮した行動をしている市民の割合	74.3%	72.4%	-1.9%
日頃から省エネや省資源など地球環境に心掛けた生活をしている市民の割合	68.9%	61.2%	-7.7%
市役所の窓口サービスは利用しやすいと感じる市民の割合	52.4%	50.8%	-1.6%

## ◆市の取組

【環境】西脇エコポイント制度、太陽光発電所の整備など

【窓口サービス】土曜日臨時窓口の開設検討、コンビニ収納の推進など

## ◆市民に期待される役割

- ・節電や買物時のマイバッグ持参など、省エネや省資源につながる行動を心掛け、環境にやさしいライフスタイルを実践する。
- ・窓口での交付申請事務に関する本人確認などの事務手続や制度の趣旨について、理解に努める。





# アンケート結果概要

基準値（H24）と比較して悪い結果となった項目⑤



アンケート項目（まちづくり指標）	基準値	H27数値	増減
西脇市に住み続けたいと思う市民の割合	70.7%	67.8%	-2.9%
住んでいる地域に愛着を感じる市民の割合	73.2%	70.2%	-3.0%
地域でのまちづくり活動に参加したことがある市民の割合（過去1年間）	57.5%	54.7%	-2.8%

## ◆市の取組

【住みやすさ】「Miraie」の管理運営、子育て世代への支援、都市公園等のリニューアルなど

【地域自治】まちかどミーティングの実施、地域自治協議会の導入検討など

## ◆市民に期待される役割

- ・公園、広場、河川などの公共空間を市民共有の財産として、適正な利用を行う。
- ・地域ぐるみで子どもを育てるため、地域の子どもに関心を持ち、温かく見守る活動を実践する。
- ・地域活動やボランティア活動など、様々な市民活動に積極的に参加する。